





# EVカーシェアリング導入のご案内

### お問い合わせ先

#### e-シェアモビ公式サイト

https://e-sharemobi.com/

セスはこちらから



### e-シェアモビ専用コールセンター

24時間·365日対応 0120-23-1723 (無料)

#### 日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島1丁目1番1号

www.nissan.co.jp

# EVカーシェアリングではじめる、

# 持続可能な社会の実現と移動の利便性向上

カーボンニュートラルの実現に向けて、いま改めてEV(電気自動車)に注目が集まっています。環境負荷の少ないEVを公用車・社用車として導入し、脱炭素社会の実現に貢献を果たす。EVに電力を備蓄し、災害時の非常用電源として住民支援に活用する。さらに休祝日は地域住民に開放し、新たな移動手段を提供しながら車両管理コストを低減する。そんなEV+カーシェアリングの活用が、地域課題を解決する有効な手段として期待されています。日産自動車が2018年から全国で展開するEVカーシェアリング「e-シェアモビ」を、持続可能な社会の実現と地域内移動の利便性向上に向けて、導入してみてはいかがでしょうか?



2021年5月26日、「2050年までにカーボンニュートラルの実現を目指す」ことを宣言した「改正地球温暖化対策推進法」が成立しました。年間12億トンを超える温室効果ガスの削減に

向け、国は2030年までの達成目標を以下のように定め、今後 5年間を集中期間とし、政策を総動員して、地域脱炭素の取り 組みを加速することを基本方針として掲げています。

#### 温室効果ガスを

**46**%削減

で 2030年までに温室効果ガスを対 013年度比で46%削減、さらに50%の 高みに向けて挑戦を続けることを表明して 1ます。

#### EVの普及目標を

**30**%10

温室効果ガス排出の割合が高い輸送部門 では、電気自動車(PHEV含む)の普及目 標を2030年までに20~30%に想定。

#### 脱炭素先行地域を

100<sub>rm</sub>

2030年までに少なくとも100ヶ所の脱炭素先行地域をつくり、地域特性等に応じて脱炭素に向かう先行的な取り組みを実行します。

### EV+カーシェアリング運用のメリットについて

自治体・法人が所有する公用車・社用車を、カーシェア リング運用することで週末・祝日に一般開放し、地域住民や 観光客の移動手段として提供する動きが、いま全国各地に

広まっています。カーシェアリングのメリットと、その運用 車両がEVであることで生まれる数々のメリットを簡単に ご紹介しましょう。

#### カーシェアリングのメリット

- ●公用車·社用車の維持コスト低減
- ●来訪者、観光客の二次交通対策(環境負荷の少ない観光推進)
- ●高齢者等、移動弱者に対する支援として

#### EVのメリット

- ●環境負荷の低減(クリーンなモビリティ)
- ●優れた静粛性(騒音対策)
- ガソリン燃料の補給不要(充雷設備があれば走行可能
- ●蓄電池機能(BCP対策



# NISSAN e-シェアモビとは?

日産自動車が、2018年1月より全国で展開しているEVカーシェアリングサービスです。 オンラインの入会手続きだけで、日産の電動車両を気軽にご利用いただけます。

# 150ヶ所以上、さらに順次拡大中

会員数20,000人超

※2021年11月現在



#### │e-シェアモビ・6つの特徴

車種はすべて日産の「電動化車両」

電気自動車の日産リーフをはじめ、 ノートe-POWER、セレナ e-POWERなどの車種で運用 しています。今後も随時、新車種

を追加していく予定です。



先進の運転支援技術を体験

高速道路での運転をアシスト するプロパイロット、駐車をサ ポートするプロパイロット パー キング等、日産の電動化·知能化 技術を体験できます。



# 手続きはスマホやPCでOK

ご入会手続きや車両のご予約 は、オンラインで24時間いつ でもOK。運転免許証とクレ ジットカードがあれば、すぐご 登録いただけます。



免許証がそのまま会員カードに

ご予約されたクルマは、入会 時に登録した運転免許証で ドアの開錠・施錠が可能です。 新たな会員カードを作る必要 はありません。



# 24時間・使いたい時に利用可能

ステーションは無人のため、 利用時や返却時のわずらわし い手続きはありません。また 24時間営業\*のため、深夜や 早朝でも利用できます。



# 200円/15分から時間単位で課金

入会金は無料。利用料金も 200円/15分から\*とリーズナ ブルな設定で、ご利用された 距離による料金の加算はあり ません。

**MEMBERSHIP** 

入会費用 O円

DISTANCE



CO<sub>2</sub>の排出も排出ガス臭もありま せん。充電設備さえあれば走行できる ため、過疎地や離島といったガソリン 供給体制が整っていないエリアでも 運用が可能です。

#### アイドリング騒音・エンジン振動



ジン音や排出ガス臭もないので、24時間 運用可能です。e-シェアモビならスマホや PCから入会手続きや車両の予約が行え、車両

#### 電池容量は一般家庭で使う電気*C*

EVのバッテリーに貯めた電力は、 非常用電力としても活用できます。

※日産リーフ (40kWh)の場合 ※一般家庭での一日あたりの使用電力量を約12kWh/日とした試算値。V2H等の変換効率は含みま せん。 ※一般家庭での一日あたりの使用電力量=約12kWh/日は、 平成31年3月環境省「平成29年度 家庭部門のCO2排出実態統計 調査」地方別世帯あたり年間電気消費量から算出。(世帯あたり年間 消費量全国平均4.322kWh÷365=11.8kWh) ※実際の電力

### e-シェアモビ・ご利用料金について \*2021年11月時点のものであり、今後変更される可能性があります

「ベーシックプラン(月額1,000円) | と「月額無料プラン | の2種類から、お好きなプランをお選びいただけます(保険料込)。

料金/プラン	ベーシックプラン	月額無料プラン
月額基本料	1,000円	o円
距離料金	なし	なし
ショート利用	200円/15分	200円/15分
6時間パック	3,500円	4,100円
12時間パック	7,000円	7,600円
24時間パック	9,000円	9,600円
アーリーナイトパック(18時~24時)	2,000円	2,600円
レイトナイトパック(24時~翌6時)	2,400円	3,000円
ダブルナイトパック(18時~翌6時)	3,200円	3,800円
ビジネスナイトパック(17時~翌10時)	3,700円	4,300円

- ※上記はコンパクト(日産リーフ、ノートe-POWER)の料金です。ミニバン(セレナe-POWER)ご利用の場合は、300円/15分~となります。
- ※上記料金には消費税が含まれています
- ※ナイトバックは時間ないのご利用のみ適用となります。午前10時以降の延長が必要になった場合、ナイトバック自体が適用されず、日中の時間料金に切り替わりますのでご注意ください。

#### 補償制度(日産安心サポートプラン NAS)

万一の故障や事故に備え、補償制度をご用意。すべての車両に以下の大型補償が適用されるので安心です。

- ●対人 無制限/1名あたり(自動車損害賠償責任保険3,000万円を含む) ●対物 無制限/1事故あたり(免責額0円)
- 車両時価額/1事故あたり(免責額0円) ●人身障害 5.000万円/1名あたりを限度

※介護を要する後遺贈害1級、2級、3級の所定の症状の場合は1億円を限度。※対人補償・対物補償・人身傷害補償は加入保険会社の約款に定められた基準での支払いとなります。車両補償については、上記内容にて補償

#### e-シェアモビ:EV活用のメリット

e-シェアモビに使用しているEV(日産リーフ)は、カーシェアリングの運用車両として数々のメリットがあります。

### 走行中の温室効果ガス排出



100%電気で動くEVは、走行中 EVは、早朝・深夜の住宅街では気になるエン の貸出・返却も運転免許証でできるため、

消費量は、使用環境、住環境、季節用の条件により増減します。 \*一部ステーションを除く。 \*コンパクト(日産リーフ、ノートe-POWER)の場合 専用の人員を配する必要もありません。

# 貸出から返却まで

e-シェアモビは、ご入会手続きから車両の予約、利用、返却まですべてオンラインで行えます。

# 入会 ※運転免許証・クレジットカードが必要です。









- ●「ご注意事項」を確認
- ●メールアドレスを入力 ●会員登録画面へアクセス
- ●必要事項を入力
- ●会員情報を確認&登録 ●免許証画像をアップロード
- ●追加会員情報の入力

#### 会員登録完了



- ●入会手続き後、最大48時間で 手続きが完了
- ●会員登録完了メールが届いたら カーシェアを利用できます

### 一予約

ログイン



予約管理ページに アクセス



●「新規に予約する」を

確認

- タップ ● 予約情報を設定
- 車種の空き状況の
- 予約時間の指定
- 予約情報を確認 ● 予約情報を完了





予約を変更したい場合は、 ご予約の一覧から 「変更する」をタップし、 再度予約情報を入力



車両前のサインキューブを移動



運転免許証でドアロックを開錠



「貸出キーボックス」から車両の キーを取り出し、サインキューブを 戻して出発





停止後、充電ケーブルを接続



車両キーを返却



ドアロックを施錠

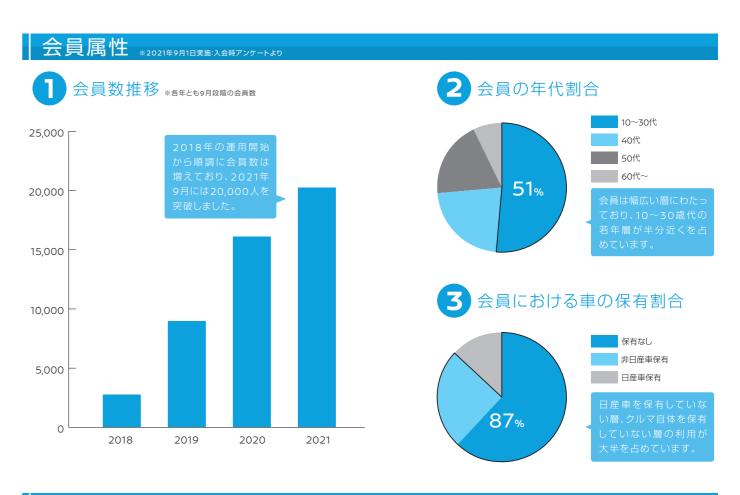


出発時と同じくサイン キューブを戻します

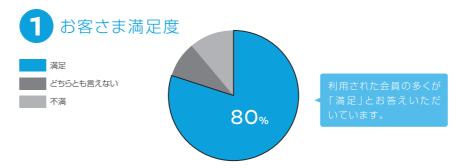
月末締めで、事前にご登録いただいているクレジットカードから決済させていただきます。 (ETCご利用料金は、ご利用月の翌々月のご請求となります)

# 会員属性と利用者の評価

2021年実施のお客さまアンケートから分析した会員の属性と利用者の評価は、以下の通りです。



# 利用者の評価 #2021年4月実施:お客さまアンケートより



### お客さま評価 ※数値は、アンケートに対して「とても満足」「満足」と回答した人数の割合



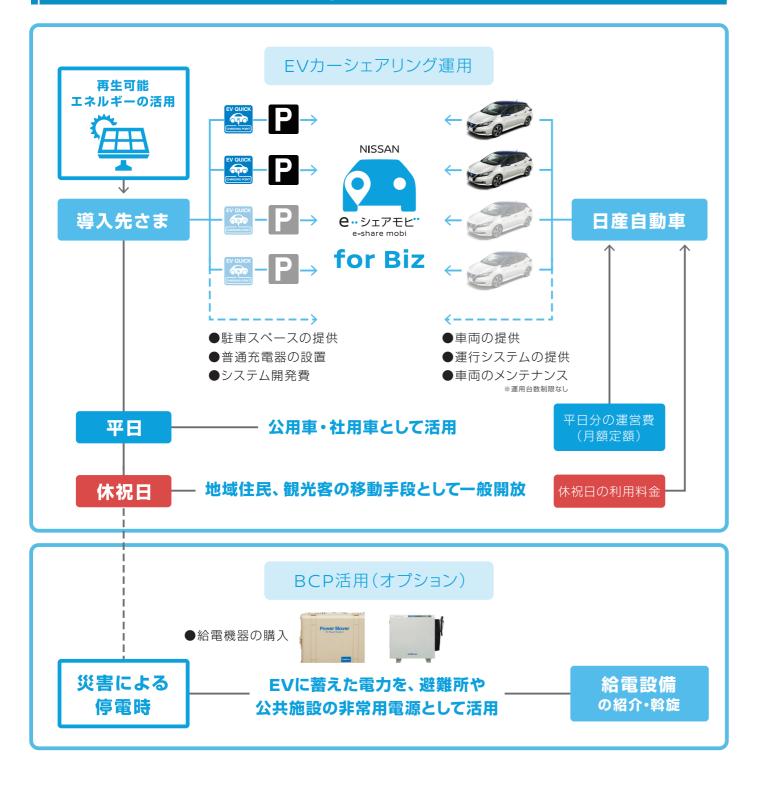
# 全国の設置ステーション

e-シェアモビのステーションは、東京都、神奈川県、大阪府の大都市圏を中心に、 各地に増え始めています。 ※2021年11月現在 ※離島地域を除く ※ステーション画像はイメージです。 山形県 1箇所 宮城県 1箇所 新潟県 1箇所 福島県 石川県 1箇所 2箇所 長野県 2箇所 茨城県 滋賀県 3箇所 1箇所 埼玉県 兵庫県 2箇所 5箇所 福岡県 千葉県 4箇所 1箇所 神奈川県 大分県 東京都 31箇所 62箇所 1箇所 奈良県 1箇所 大阪府 27箇所 沖縄県 9箇所

# e-シェアモビ for Bizとは?

e-シェアモビを活用した地域課題の解決や新たな事業展開をお考えの導入先さま向けには、 業務利用と一般利用の併用が可能なe-シェアモビ for Bizをおすすめいたします。

## e-シェアモビ for Bizの運用イメージ



### e-シェアモビ for Biz導入のメリット

導入先さまのご要望に合わせて車両を自在に運用でき、運用コストも抑えられます。

# ● 公用車・社用車のアセットを、 対率良く事業転用可能

公用車、社用車で導入した車両を、そのまま一般向けのカーシェアリングに転用できるため、リース購入と同レベルのコストで新規事業の展開が可能です。予約/利用/返却はすべてシステムで管理するため、キーの管理、受け渡しも不要です。

#### リース車両とe-シェアモビのコスト比較イメージ

# ガソリンHEV車(5年リース) e-

- (メンテナンス込)
- ●保険
- ●ガソリン代

#### e-シェアモビ(導入1年~)

- ●車両 (メンテナンス込) +保険
- ・体内
- +充電カード
- +システム利用費 (24時間コールセンター含)

#### ② 運行条件の変更もシステム側で 柔軟に対応

カーシェアリング車両として一般解放する曜日・時間は、システム側で自在に設定できます。週末に社用車として使いたい等、導入先さまのご要望に関しても、フレキシブルに対応する柔軟な運用が可能です。

## 

閉じる

#### 3 メンテナンス、修理等、 運用車両はすべて日産自動車が管理

車検を含めたクルマの定期点検や修理対応は、すべて日産が対応します。また万が一の事故・トラブルの際も、24時間コールセンターがドライバーをサポート。もちろん自動車保険も完備しています。

# コールセンター 営業時間 24時間・365日対応 0120-23-1723

(無料)

#### 災害時のBCP対策に EVの蓄電池を活用

業務用車両を地域住民、観光客へ提供することは、地域に対するサービス拡張に繋がります。またe-シェアモビに使用するEVは環境負荷も少なく、蓄電池機能は、災害時のBCP対策としても有効です。



## │e-シェアモビ for Bizの導入事例

#### 自治体導入事例

# 名護市役所(沖縄県)

土日・祝日は、運用車両4台をすべて一般利用者に解放し、カーシェリング事業を展開

EVの利用による環境負荷の軽減と、公用車の管理経費削減を両立、さらに来訪観光客の二次交通対策という地域課題の解決にも活用するため、沖縄県初となる公用車のカーシェアリング事業を展開中。離島である沖縄県は、原油価格がガソリン価格に与える影響が大きいため、EVに対する期待も高く、同市では、那覇空港から高速バスやフェリーで北部地域に来訪した観光客の移動手段として、日産リーフ4台を週末・祝日に一般開放しています。

また災害による停電時は、緊急車両や蓄電池としてBCP活用することも想定し、パワー・ムーバーも4台導入しています。



# 導入年月:2019年3月

導入車両:日産リーフ4台 運用方法:平日・社用車/休日・一般開放



市役所HP上や市内各所でチラシを配布する等、告知も積極的に行っています。

# 利用者 の声

### 多くの方が満足し、通常の公用車よりも高い評価に!

O1 e-シェアモビの利用経験がある?

YES 49%

NO **51**%

O3 e-シェアモビの利用満足度は?

普通 11% 一

とてもよい 48%

よい 41%

悪いとても悪い 〇%

#### O2 利用した回数

1回 2回 17% 13% 3回以上 70%

Q4 今後も利用したいかどうか

どちらでもない 5% つ

ぜひ利用したい **63%**  利用したい **32%** 

あまり利用したくない・利用したくない 〇%

#### 自治体導入事例

# 大子町役場(茨城県)

地域住民、および観光客の移動手段として実証実験実施中

大子町役場と大子町文化福祉会館「まいん」に各1台を配置。平日、週末で利用者を分けるのではなく全日予約制とし、地域面積が広く、高齢化が進む町内の移動手段に柔軟性を図ることを目的に運用されています。





#### 導入年月:2020年10月

導入車両:日産リーフ2台 運用方法:公用車・一般開放併用(予約制)



#### 復興導入事例

# 浪江町役場(福島県)

視察来訪者や長期滞在の復興事業者の移動手段として、観光タクシーとも連携

JR浪江駅前正面駐車場にて、カーシェアリングとレンタカーの2種類のサービスを展開。産業団地の視察等、長期滞在や出張で同町を訪れる復興事業者の利用を見込んで運用されており、利用者の多くが県外からの出張者となっています。



#### 導入年月:2021年4月

導入車両:日産リーフ1台 運用方法:公用車・一般開放併用(予約制)

#### 観光施設導入事例

# スイデンテラス(山形県)

環境負荷を与えず周辺観光施設へアクセスする二次交通手段として、宿泊客に提供

庄内地方の水田に囲まれたリゾートホテルで、自然に負荷を与えない移動手段として活用。導入に合わせて、庄内ドライブルートの作成や、車両の利用と観光地の入場券を組み合わせた宿泊プランも提供しています。災害による停電時は、バックアップ電源として宿泊客の安全確保も。



#### 導入年月:2021年4月

導入車両:日産リーフ1台

運用方法:施設宿泊客(3時間単位)従業員も業務利用可



#### 観光施設導入事例

# ホテルグランフェニックス奥志賀(長野県)

宿泊者向けサービス&従業員向け業務車として提供

奥志賀高原のリゾートホテルで、周辺観光施設への移動手段 として導入。宿泊客に利用をうながすため、ホテル内のフロント カウンターや各所に告知物を設置しており、利用者を宿泊客 のみに限定せず、従業員や地域住民も自由に使えるよう開放 しています。



#### · 導入年月:2021年7月

導入車両:日産リーフ1台 運用方法:宿泊客、従業員も業務利用可

#### 観光施設導入事例

# フサキビーチリゾート ホテル&ヴィラズ(沖縄県)

リゾートホテル宿泊客の移動ニーズに24時間いつでも対応

石垣島最大級のプールエリアを備えたリゾートホテルで、宿 泊客の移動手段として提供。24時間いつでも、ちょっとした ニーズでも気軽に使えることをアピールしています。





#### 導入年月:2019年8月

導入車両:NOTE e-POWER 1台 運用方法:宿泊客(曜日制限なし)

#### 産学連携事例

# 金沢工業大学(石川県)

過疎地域におけるEVカーシェアの効率的運用を視野に、全国初の大学構内ステーションを開設

地方創生に資する社会課題を解決するための教育・研究に取り組んでいる金沢工業大学地方創生研究所が運用。平日は大学関係者の移動手段として、また休日は一般市民へも開放するほか、EVを仮想的な配電網と見立て、電気が不足する地域に「電気を運ぶ」実験にも活用しています。





#### 導入年月:2020年6月

導入車両:日産リーフ2台 運用方法:平日・大学関係者/休日・一般開放

#### 産学連携事例

# 岩室温泉/新潟国際情報大学(新潟県)

温泉×大学×FVをテーマにカーシェアリングによる地域活性化を模索

温泉×大学×電気自動車、観光×教育×環境を融合する、全国でも例をみない先進的な取り組みとして実証事業トライアルを実施中。観光地である岩室温泉と新潟国際情報大学の2箇所を拠点に、新潟市の西蒲区内を結ぶ新しい交通ネットワークを形成することで、教職員や学生の移動の利便性を向上。合わせて地域観光産業の活性化、拡大・推進をはかることを目的としています。





#### . 導入年月:2020年3月

J 導入車両:日産リーフ1台 運用方法:平日·大学関係者/休日·一般開放

#### 大型集合住宅事例

# プライムスタイル川崎(神奈川県)

駐車スペースに制限のある大型集合住宅で、入居者向けサービスとして運用開始

全168戸、18階建てのタワーマンション入居者向けに日産 リーフ1台を運用。災害による停電時の緊急電源用に給電用 のV2H機器も設置しています。





#### . 導入年月:2021年3月

導入車両:日産リーフ1台 運用方法:マンション住民専用



その他にも、自治体さま・法人さまとの準備中案件が多数ございます。

#### BCP活用事例(1)

# 台風15号による千葉県長期停電における支援活動 (千葉県広域・2019年9月)

2019年9月、台風15号の影響で大規模な停電が続いた千葉県内の避難所や福祉施設で、日産リーフが初めて動く蓄電池として本格活用され、被災者の救援活動を行いました。

#### ■日産自動車の支援内容

台風の被害により、電力網が機能しなくなった千葉県の被災地に対し、日産自動車は、まず9月11日より停電被害が大きいと報道された地域(市原・君津・木更津・香取・富津)のべ30ヶ所に日産リーフ14台と可搬型給電器を配備し、電力供給を実施しました。

とくに要請が多かったのが、すぐに避難ができない福祉施設 や保育園です。配備された日産リーフは、主に熱中症対策用 の扇風機と情報取得のための携帯電話の充電に利用され、 夜間には給水先の照明としても活用されました。



#### ■被災者の声

復旧の見通しがすぐには立たず、現地で不安な夜を過ごしていた被災者からは、

「燃料式の発電機と違い、まったく音が出ないですね。これ なら夜も寝られそうです」

「給水場は設置されても、明かりがなかったので夜間はと ても助かりました!

「歳を取ってクルマを運転する機会は減ったけど、蓄電池 として置いておくのも安心だと思う」

など、思わぬ電気の支援に多くの感謝の声が。さらには、

「ずっとスマホ充電等で市民に開放していたけれど、ほとんど バッテリーが減ってない。とてもありがたいし、すごいです」 「わざわざバッテリーを積んでトラックで持ってきたけど、 リーフなら移動手段がそのまま発電に使えるので便利」

など、被災者の支援にあたっていた自治体関係者からも、 EVならではの蓄電池機能を目の当たりにした実感のこもった コメントが多く寄せられました。









#### ■東京電力と提携し、支援規模を拡大

さらに9月14日からは東京電力の要請を受け、首都圏の販売会社のサポートのもと、日産リーフ39台を可搬型給電器とセットで現地に提供して支援規模を拡大。館山市・宮崎地区公民館では、モバイルバッテリーを約30基分充電できる「モバイルバッテリーレンタル機」に日産リーフと給電器を接続し、周辺住民のスマホの充電をサポートしたほか、乳幼児がいる鋸南町のご家庭3軒に日産リーフ3台を派遣し、この地区の停電が復旧するまで交代で駆けつけて、洗濯機や冷蔵庫を稼働させ、大変喜んでいただきました。

日産自動車、および首都圏の日産販売店から提供された計53台の日産リーフが、広範囲にわたる停電エリアで被災地の 給電サポートを行ったことは、災害時におけるBCP活動にEVを活用した初の事例となります。







出典:東京電力ホールディングス(株)オフィシャルTwitter

#### BCP活用事例(2)

# 令和2年7月豪雨支援(熊本市・2020年7月)

2020年夏に熊本を襲った豪雨被害でも、日産リーフはその給電能力で被災者の支援を行っています。

長期にわたり梅雨前線が本州に停滞したことにより、多数の線状降水帯が発生し、局地的に大雨が降った九州地方。熊本県では、球磨川の氾濫により、床上浸水の被害を受けた老舗旅館「球磨川温泉鶴之湯旅館」からの要請に応えて、翌日には日産リーフと可搬型給電器を派遣しました。集落から離れた地域で孤立し、停電に加えて水道もガスも通じていない現地で、10日間にわたり通信機器や夜間作業の照明用として、また川から水を引くポンプや泥をかぶった土間を乾かすための扇風機の電源として、日産リーフの給電機能は活用されました。





フォー・ビズ

# e-シェアモビ for Biz 導入にあたって

e-シェアモビ for Biz導入に必要な初期コストは以下の通りです。

## 導入コストついて

1 e-シェアモビ月額費用(車両リース料)

## ※月額費用は別紙をご覧ください。



#### 日産リーフ G(最上位グレード/40kWh)

プロパイロット、プロパイロット パーキング、インテリジェント アラウンドビューモニター、ドライブレコーダー搭載済

#### 日産へお支払いいただく月額費用には、以下が含まれます。

- ■メンテナンス対応定期点検/車検、および事故時の修理
- **充電カード(1枚)** 外出先での急速充電用の充電カード(使用料は日産負担)
- 自動車保険対人、対物、人身、車両をカバー
- ●カーシェアシステムサポートセンター ウーブマグム 実転会計画による場合 /

ウェブ予約&運転免許証による開錠/ 24時間コールセンターが、事故その他トラブルに対応

# 9 専用予約システム構築費用

#### 25万円~

●業務専用、一部を一般開放等、導入先さまがご要望する 予約導線に合わせた専用システムを構築する費用です。

※導入先さまで公用車・社用車としてご使用された分は、月額定額の運営費として日産にお支払いいただきます。

名護市役所 第4ステーション 2021年11月20日(土) の貸出状況								×											
O 空き ■ ·					_				_				枠						
G.M.V.III/	■ 営業時間外 (貸出・返却は不可。営業時間外をまたぐ予約は可能。) 20日 21日																		
		15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6	7	8
希望時間帯			П			Ш	Ш		Ш		Ш	Ш		Ш	Ш		Ш	Ш	
日産リーフ (5名)	日産リーフ																		

閉じる

## 3 普通充電器設置費用

## 30万円~

- ●分電盤から設置場所への距離に応じて設置料金は変動 します。
- ●導入先さまで設置業者を手配いただくほか、日産でも で相談を承ります。



### |導入先さまのご対応事項

# 1 運用車両の駐車場枠を確保ください

導入いただく車両の専用スペース(普通自動車1台分)を確保ください。カーシェアリング運用の際は、その専用スペースを「ステーション」として扱い、利用者への貸出・返却の制御をシステムで行いますので、他の車両が駐車することないよう運用をお願いいたします。なお、2台以上の車両を運用される場合は2台分以上の専用スペースが必要です。



# 3 日々の車両内装・外装の清掃

カーシェアリングに運用する車両は、不特定多数のお客さまが利用されます。車両導入先さまには、ドアの開閉が可能なメンテナンス用ICカードをご提供いたしますので、お手数ですが車両の一般開放後は、車両内装・外装の清掃をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染防止策については、車両導入先さまのご判断に一任いたします。



# 2 充電設備を設置ください

運用車両に日産のEVを使用される場合は、専用の充電器を 設置ください。

普通充電用の200V電源の設置に関しては、日産自動車でも 設置のご相談を承ります。設置費用は通常30万円からです (分電盤から専用スペースまでの距離、設置場所、路面状況等 により金額は変動します)。





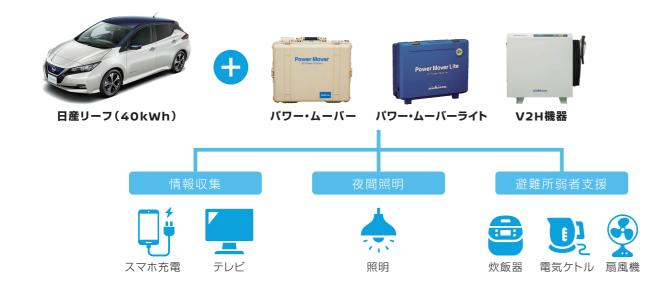
# 👍 利用促進PR活動もお任せします

車両の一般解放につきましては、日産自動車から個別に告知は行いません。地域住民の皆さまへのPR・告知活動に関しては、導入先さまのウェブサイト、または紙媒体等の定期刊行物にて告知ください(e-シェアモビのロゴマーク等、必要な素材は日産自動車から提供いたします)。



# 蓄電池機能を活用するには?

e-シェアモビで導入したEVを災害による停電時に非常用電源として活用するには、 EV用パワーコンディショナーと呼ばれる給電機器が別途必要となります。



# │災害時の給電能力例 \*ਜ਼ਫ਼੫ーラ(40㎏)の場合

公民館想定

電気機器	消費電力(kW)	稼働時間 (h)	使用台数	合計 消費電力 (kW)	24h合計 (kWh)
ハロゲン投光器/ スポットライト	0.5	6	1	0.5	3
ノートPC	0.15	24	1	0.15	3.6
電話機	0	24	1	0	0.07
防災ラジオ	0	24	1	0	0.02
携帯電話・ スマホ充電	0.01	12	>500	0.15	1.8
液晶テレビ	0.2	24	1	0.2	4.8
冷蔵庫	0.3	24	1	0.3	7.2
合計				1.3	20.5

### 福祉施設•保育園等

+	電気機器	消費電力(kW)	稼働時間 (h)	使用台数	合計 消費電力 (kW)	24h合計 (kWh)
	電話機	0	24	1	0	0.07
	電気ポット	0.9	6	1	0.9	5.4
	電子レンジ	0.5	2	1	0.5	1
	炊飯ジャー	0.45	6	1	0.45	2.7
	電気ストーブ	0.8	6	1	0.8	4.8
	液晶テレビ	0.2	24	1	0.2	4.8
	冷蔵庫	0.3	24	1	0.3	7.2
	合計				3.55	25.97

### 約2日分の給電が可能

1.5日分の給電が可能

# ※給電量設定、接続機器の力率、変換効率やシステム消費電力等により、給電電力量は変動します。 ※上記はあくまでも目安であり、接続機器により消費電力量は異なります。

# | EV用パワーコンディショナーの種類

BCP活用には、日産リーフに積んで被災地に移動できる可搬タイプのパワーコンディショナーをおすすめします。 導入先さまにてご購入されるか、リースのご紹介もいたします。

タイプ	可搬タイ	据え付けタイプ (分電盤に接続して利用)		
メーカー	ニチコン	ニチコン	HONDA	ニチコン
製品名称	パワー・ムーバー	パワー・ムーバーライト	Power Exporter 9000	EV パワーステーション
	Power Mover	Power Mover Life		
出力	4.5kW	3.0kW	9kW	3kW/6kW
特徴	●コンセント:3口(各1500w) ●重量:38kg ●キャスター付	●コンセント:2口(各1500w) ●重量:21kg ●キャスター付	●コンセント:100V X6口、200V X1口 ●重量:50.8kg ●キャスター付	●系統電力、太陽光発電双方と連携 ●EVへの充電可能(6kW)
メーカー希望 小売価格(税込)	71.5万円	49.5万円	120.23万円	43.78/87.78万円
補助金	補助金あり	補助金あり	補助金あり	_
工事費		不要		別途※10~50万円程度

# EVの蓄電池活用のメリット

# 定置型蓄電池より ハイコストパフォーマンスな「電気の備蓄」が可能!

一般的な定置型蓄電池\*に比べ、導入コストを圧倒的に 抑えられます。また移動可能な可搬式のEV用パワーコ ンディショナーと組み合わせれば、電源が必要な被災 地等への移動も可能です。



\*約40kWhの電力を供給するには、約10kWh×4台で約1,000万円かかります。

## PHEV/HEVより 大容量&大出力に対応可能で、騒音対策にも

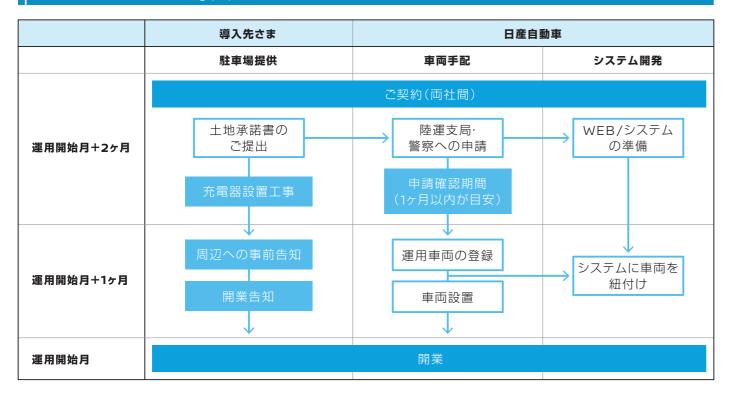
給電用のAC100Vコンセントを備えたHEV、PHEVは、 通常使える電気は1,500Wまで。日産リーフは、最大 4,500Wの使用が可能で、エアコンや電子レンジ等、出力 の大きな家電品も動かせるので、多様なニーズに対応が できます。またエンジン音も排出ガスもないので、夜間や 屋内での使用も可能です。



# 導入までの流れ

導入ご決定後、運用開始までは約2ヶ月の準備期間が必要です。

### le-シェアモビの導入まで



## e-シェアモビ:一般向けオープン型運用とfor Bizの違い

		オープン型(一般開放)	for Biz (特定利用者のみの時間帯有)				
お客さま	対象	一般会員	特定のお客様+一般会員で併用 (一般開放無も設定は可)				
	ID	e-シェアモビ個人会員	1IDでオープン型と相互利用可能				
営業	時間	24時間365日	24時間365日から15分単位にて、 導入先さまご要望の時間枠を設定可能				
料	金	全国同一 (15分200円~)	導入先さまご要望の時間枠は 独自料金設定可能(無料利用も可)				
	車種	電気自動車リーフ ※専用車載器がついた車両					
車両	定期メンテナンス	日産にて対応(車両回送含む)					
早凹	事故修理	日産にて対応(車両回送含む)					
	保険	日産にて付保					
システム	車載器 WEB/予約	e-シェアモビ公式HP	導入先さまご要望の時間枠については、 専用予約ページを新規作成				
) ATA	充電	非利用時はステーション設置の普通充電器を利用。 利用中は外部急速充電器を利用(専用の充電カードを車載)。					
お客さ	ま対応	サービスコールセンターで24時間365日対応					
導入	期間	12 אי	月~				

# よくあるご質問

- Q 駐車場スペースの地権者が別にいる場合は?
- A 導入は可能です。

駐車スペースの予定地が借地である、または外部の駐車場を利用したい等のご要望がある場合は、日産自動車が 地権者さまと直接契約を交わし、カーシェアリング用のステーションを設置します。導入先さまには、地権者が定める 駐車場賃料をご負担いただく形になります。

- (文) 常に平日・休祝日で利用者を分けなくてはいけない?
- A ご要望に合わせて柔軟に対応いたします。

車両の運用に関しては、曜日単位ではなく、時間単位の設定も可能です。また公用車の利用は平日の一部のみ、 一般の利用は公用車利用以外の平日・休祝日といった導入先さまのご要望に合わせて自在に設定できます。

- 利用実績等の運用データを共有して欲しいが?
- A 月単位でレポーティングいたします。

当月の利用回数、利用人数、平均利用距離、一般の利用料等、カーシェアリングの運用実績は、日産自動車から毎月ご報告させていただきます。導入先さまでの報告書作成、事業計画の策定等に活用ください。

- (Q) パワーコンディショナーは運用車両台数分必要?
- A 電源供給箇所の想定個数によります。

EV1台につきパワーコンディショナーが1基あれば、その分電力の供給箇所数は増えます。運用台数よりパワーコンディショナー数が少なくても、給電中のEVの電力が切れた時点で控えのEVから給電できるので、充電の継続性は保てます。

- (Q) 定期点検や車検等、車両を移動する時は?
- A すべて日産側が手配いたします。

定期点検等で車両を移動する必要がある際は、日産自動車が車両を引き取り、作業完了後に指定場所へ回送いたします。点検入庫の際は、利用者が予約できないよう事前に点検用の予約を入れ、導入先さまにもお知らせいたします。